

公営企業管理者
福 祉 課 長
経 理 課 長 殿
財 政 課 長
監査委員事務局長

一般社団法人 日本経営協会
理事長 平井 充則

NOMA行政管理講座開催(ご案内)

わかりやすい
社会福祉法人の財務諸表の読み方・基本とポイント
～的確な数字の分析と監査の視点を理解する～
＜2019年8月26日(月)・27日(火)＞

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本会事業活動には、平素より格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

2016年に改正された社会福祉法にもとづく新たな制度の下では、福祉サービスの供給体制の整備と充実を図るため、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上などが求められております。特に、情報開示の要請が社会的に強まる中で、公表される財務諸表について問われる場面も多くなると思われますが、担当者がその内容をきちんと理解していなければ、対外的に正しく説明することはできません。

本セミナーでは、改正社会福祉法にもとづく新たな制度をわかりやすく概観するとともに、財務諸表の読み方、会計処理ならびに情報開示のポイントについて基本から解説いたします。時節柄公務ご多忙の折とは存じますが、関係各位多数のご参加をおすすめ申し上げます。

敬 具

記

日 時：2019年8月26日(月) 13:00～17:00
8月27日(火) 10:00～16:00
(12:00から受付)

講 師：西村和朗公認会計士事務所 代表 にしむら かずあき
公認会計士・税理士 西村 和朗 氏

会 場：日本文化興隆財団 代々木会議室
(東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-5-10)

参加料：会員(1名) 29,000円 } 31,320円
(負担金) 消費税 2,320円 }
一般(1名) 32,000円 } 34,560円
消費税 2,560円 }



- 申込方法：①FAXまたは郵送申込…裏面申込書に必要事項をご記入の上、下記へお送り下さい。
②Web申込…本会ホームページ上の「セミナーお申込ボタン」を押し、必要事項をご入力下さい。
・受付次第、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。
・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡下さい。
・お申込みは開催日の3営業日前までお願いいたします。
・本講座は、定員になり次第締め切らせていただきます。
- 入金方法：参加料は、請求書にもとづき銀行振込にてお納め下さい。領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承下さい。
- キャンセル：お申し込み後、キャンセルされる場合は必ず事前(3営業日前まで)にご連絡下さい。
開催日の3営業日前～前日のキャンセルは受講料の30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。
なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承下さい。
- その他：参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

お申込み
お問合せ先



一般社団法人 日本経営協会

(お電話でのお問合せは月曜日～金曜日の9:15～17:15にお願いします)

東京本部 公務研修グループ

〒151-8538 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8

TEL(03)3403-1891(直) FAX(03)3403-1130

E-mail: tks@noma.or.jp URL http://www.noma.or.jp

▶プログラム◀

はじめに

- ・社会福祉法人に今求められていること
(制度改革の背景)

1 社会福祉法人の財務諸表の種類

- ・貸借対照表
- ・事業活動計算書
- ・資金収支計算書
- ・その他(附属明細書、財産目録)

2 貸借対照表の読み方

- ・流動、固定の意味
- ・いわゆる内部留保はどこを指すのか

3 事業活動計算書の読み方

- ・各区分の意味
- ・貸借対照表との関係

4 資金収支計算書の読み方

- ・各区分の意味
- ・「支払資金」とは?
- ・事業活動計算書との違い
- ・貸借対照表との関係

5 企業会計と比較した社会福祉法人の会計処理

- ・引当金とその他の積立金
- ・固定資産と国庫補助金等特別積立金
- ・基本金
- ・その他

6 制度改革で求められる情報開示

- ・事業運営の透明性の向上
- ・財務規律の強化

7 財務諸表の注記は情報の宝庫

- ・社会福祉法人会計基準で求められている注記とは
- ・公益性・非営利性の徹底はどこで判断するか

8 まとめ

- ・自社の財務諸表を読んでみよう
- ・「地域社会への貢献」を果たすために

合わせての受講で理解が深まります!

2019年10月15日(火)・16日(水)

『社会福祉法人監査のための
会計基準のポイント』

講師紹介

西村 和朗 (にしむら かずあき) 氏
西村和朗公認会計士・税理士事務所代表
早稲田大学政治経済学部卒業。
公認会計士2次試験に合格後、新日本監査法人にて上場企業の法定監査、IFRSコンサルティング等の業務を行う。
その後、税理士法人にて主に法人向けの税務業務、上場会社・経営企画部にて経営戦略立案や予算統制・IRを経験し、2018年7月に独立開業。
独立後は、法人の決算支援を中心に業務を行っている。

講座申込み：FAX (03) 3403-1130

60012821 『社会福祉法人の財務諸表の読み方・基本とポイント』 参加申込書

※NOMA記入

<input type="checkbox"/>							
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

2019.8/26~27

会員 一般(該当欄にレ印)

役所名		電話	()	内線	<ご連絡担当者>
		FAX	()		所属
所在地	〒				フリガナ 氏名
フリガナ 参加者氏名	所属部課 役職名		経験 年数	年 ヶ月	メールアドレス
フリガナ 参加者氏名	所属部課 役職名		経験 年数	年 ヶ月	<通信欄>
フリガナ 参加者氏名	所属部課 役職名		経験 年数	年 ヶ月	

申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券・請求書の発送および参加者名簿の作成などの事務処理 ②本会主催のセミナー、展示会、通信教育などのご案内

②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □不要

(経験年数は、現在の部課での年数をご記入ください)